



2024年度 地域貢献活動の取り組み状況



まごころ ふれ愛
日高信用金庫



ごあいさつ

平素より日高信用金庫をご支援、ご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

当金庫は、地域や地域の皆さまとの関わりを大切にするため、また地域の皆さまへ感謝の意を表すため、地域貢献事業やボランティア活動等に積極的に取り組んでいます。

本資料は、2024年度に実施した取り組みを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

これからも「地域にとってなくてはならない信用金庫」としての期待にお応えするため、役職員一同、様々な取り組みを実施してまいりますので、皆さまには倍旧のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

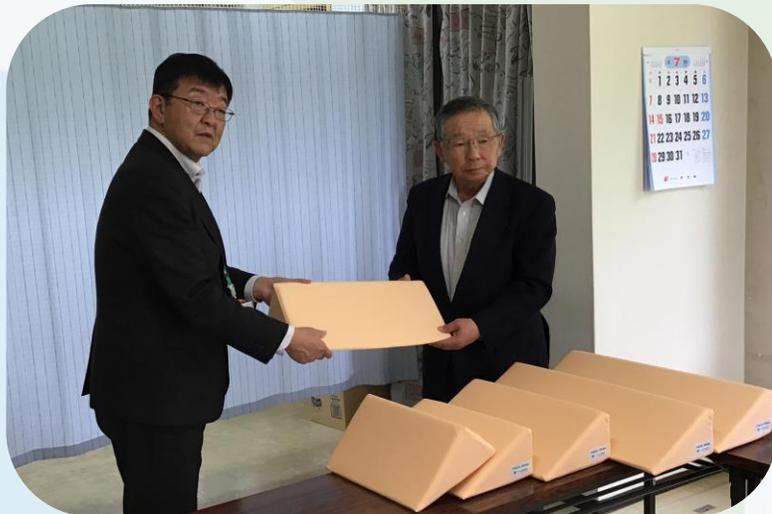
目次

- 1. 社会福祉事業
 - 福祉サポート P1
- 2. 環境整備事業
 - 緑化サポート P2
- 3. 青少年育成事業
 - ①ひだかしんきん文庫 P3
 - ②雑誌スポンサー契約 P4
 - ③第14回日高しんきん杯少年軟式野球大会 P5
 - ④高校応援プロジェクト P6
 - ⑤そろばん教室 P7
- 4. 事業者支援
 - ①新規創業サポート事業 P8
 - ②事業承継サポート事業 P9
 - ③経営相談 P10
 - ④新商品開発サポート事業 P11
 - ⑤次世代経営人材育成支援プログラムの開催 P13
 - ⑥企業支援有資格者の育成 P14
- 5. 地域と連携した観光振興への取り組み P15
- 6. 包括連携協定に係る事業
 - ①札幌支店ロビー展示 P17
 - ②その他連携事業 P18
- 7. 警察署との連携協定 P19
- 8. 新ひだか町社会福祉協議会との連携協定 P19
- 9. ボランティア活動
 - ①新ひだか町 P20
 - ②浦河町 P21
 - ③様似町 P22
 - ④えりも町 P23
 - ⑤広尾町 P24
 - ⑥News Releaseの店頭備え置き P25
- 10. 業務推進
 - ①信用金庫の日 P26
 - ②2025年ひだかしんきんオリジナルカレンダーの制作 P27
- 11. その他活動等 P28
- 12. インターンシップ・職場見学 P29

1. 社会福祉事業

福祉サポート 地域の福祉（保育、教育、介護等）に役立てていただくため、各町の施設に遊具や介護用品等の社会福祉備品を寄贈する「福祉サポート」を実施しました。

店舗	寄贈先		寄贈品
静内支店	新冠町	認定こども園 ド・レ・ミ	ウェイブバランス平均台（1式）
静内支店・三石支店	新ひだか町	みなと児童館	トランポリン等児童遊具（4点）
本店営業部・堺町支店	浦河町	浦河向陽園	体位変換補助パッド（6点）
様似支店	様似町	様似町立幼児センター	木製の鉄道玩具（1点）
えりも支店	えりも町	えりも町放課後児童クラブ	運動遊具・ブロック（5点）
広尾支店	広尾町	広尾町子育て支援センター	カメラ・SDカード（1式）



▲浦河町



▲様似町



▲えりも町

2. 環境整備事業

緑化サポート 地域の環境整備や緑化に貢献するため、各町に樹木を寄贈する「緑化サポート」を実施しました。

店舗	寄贈先	場所	品種（本数）
静内支店	新冠町	西泊津ヒルズパークゴルフ場	エゾヤマザクラ（1本）
静内支店・三石支店	新ひだか町	ライディングヒルズ静内	エゾヤマザクラ（1本）
本店営業部・堺町支店	浦河町	うらかわ優駿ビレッジAERU中庭	オモイガワザクラ（1本） ジンダイザクラ（2本）
様似支店	様似町	栄町観光道路脇斜面	関山※桜（3本）
えりも支店	えりも町	とまべつ憩いの湯ちやっぷ	エゾヤマザクラ（3本）
広尾支店	広尾町	認定こども園 ひろお保育園	エゾヤマザクラ（3本）



▲新ひだか町



▲浦河町



▲広尾町

3. 青少年育成事業

①ひだかしんきん文庫 各町の図書館に子ども向けの図書を寄贈する「ひだかしんきん文庫」を実施しました。

店舗	寄贈先	場所	図書種類（冊数）
静内支店	新冠町	新冠町レ・コード館 図書プラザ	児童図書（33冊）
静内支店・三石支店	新ひだか町	新ひだか町図書館 三石分館	児童図書（25冊）
本店営業部・堺町支店	浦河町	浦河町立図書館	児童図書（20冊）
様似支店	様似町	様似町立様似図書館	児童図書（31冊）
えりも支店	えりも町	えりも町福祉センター図書室	児童図書（37冊）
広尾支店	広尾町	広尾町立図書館	児童図書（25冊）



▲新冠町



▲様似町



▲えりも町

3. 青少年育成事業

② 雑誌スポンサー契約

昨年度に引き続き、浦河町立図書館雑誌スポンサー制度に協賛し、同図書館へ、子ども向けの月刊誌を寄贈しました。

※雑誌スポンサー制度とは、雑誌スポンサーが、雑誌の購入代金を負担するかわりに、その雑誌の最新号カバーの表面と裏面に広告を掲載する制度です。

浦河町立図書館雑誌スポンサー制度

企業・団体の皆さまへ
図書館の雑誌に
広告を出してみませんか

雑誌 スポンサー 大募集

雑誌スポンサー制度とは...

図書館に雑誌をご提供いただく代わりに、雑誌の最新号カバーの表紙と裏表紙にスポンサー名とスポンサーの広告を掲示するものです

◇対象 市内に本店もしくは主たる事業所を有する事業者
◇内容 3名以上で構成された市内で活動する団体

① スポンサーの申し込み
② 覽書の締結
③ 雑誌(※)の購入・支払い
④ 納品
⑤ スポンサー名・広告の掲示

※提供する雑誌は図書館が作成した雑誌リストの中から選びください

浦河町立図書館の来館者は年間約6万人です
貴社・貴団体の社会貢献活動の一環として、ぜひ広告に「雑誌スポンサー制度」をご利用下さい

浦河町立図書館 〒057-0013 浦河町大通3丁目52 (電話 22-2347)

◀ 雑誌スポンサー制度チラシ (浦河町立図書館)

当金庫の寄贈雑誌「子供の科学」▶



3. 青少年育成事業

③第14回日高しんきん杯少年軟式野球大会

昨年度は雨天で中止となりましたが、今年度は天候に恵まれ、2年ぶりに少年軟式野球大会を開催しました。

優勝チームには、当金庫の創立100周年を記念して前回大会から新調した優勝旗を授与しました。



▲大樹ファイターズ（優勝）

▼みゆきフェニックス（準優勝）



出場チーム

JBC日高ブレイヴ

新冠野球スポーツ少年団

みゆきフェニックス（準優勝）

三石リトル野球協会

うらかわ野球少年団

様似・荻伏野球スポーツ少年団

えりも岬野球少年団

えりも新栄野球スポーツ少年団

広尾忠類野球少年団

大樹ファイターズ（優勝）

3. 青少年育成事業

④ 高校応援プロジェクト 地域の生徒の能力向上の一助となることを目的とした、基盤地区内の高校生の学業、部活動等を支援する「高校応援プロジェクト」を実施しました。

高校	実施内容
静内高等学校	サッカー部の活動等で使用されるサッカーゴールの張替え用ネット2張を寄贈。 放送局の活動で使用されるパーソナルコンピューターおよび動画編集ソフトを寄贈。
静内農業高等学校	同校が行う探求学習の一環である「産業社会と人間 1年探求学習成果発表会」の開催にあたり、同じく探求学習を行う浦河高等学校1年の生徒および教員を招待するための移動費等として支援金を贈呈。
浦河高等学校	同校がアントレプレナーシップ教育の一環で取り組む、浦河町のオリジナルドリップバッグコーヒーの商品開発支援（試作品製作費用等）として支援金を贈呈。
えりも高等学校	同校の「風極（ふうきよく）プロジェクト同好会」が取り組む、地域活性化のために地元企業の主力商品のパッケージ改良を提案する商品開発支援（パッケージ費用等）として支援金を贈呈。



▲静内高校（寄贈式の様子）

※広尾高等学校は協議の上、実施を見送りました。



▲静内農業高校（「産業社会と人間 1年探求学習成果発表会」の様子）

3. 青少年育成事業

⑤ **そろばん教室** 昨年度に引き続き、子どもの算数への取り組み姿勢向上の一助となるため、地元小学校において「そろばん教室」を実施しました。

2024年度は、新ひだか町内の3つの小学校で実施しました。

- ・ **実施内容**

そろばん競技における実技披露、そろばん指導、体験談の講演等

- ・ **講師**

浅野 貴広（当金庫経営管理部資金証券課主任）

実施校	実施日	対象
新ひだか町立高静小学校	2月4日（火）	2年生67名
新ひだか町立三石小学校	2月5日（水）	2年生20名・3年生21名
新ひだか町立静内小学校	3月12日(水)	3年生51名・4年生43名



▲高静小学校



▲三石小学校



▲静内小学校

4. 事業者支援

① 新規創業サポート事業

新規創業者・起業の方を支援する助成金事業を実施し、**14先**が認定事業者となりました。

・店舗別交付先数（2024年度実績）

店舗	交付先数
本店営業部	2先
静内支店	5先
三石支店	2先
様似支店	1先
広尾支店	1先
堺町支店	3先

・募集対象地域

新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町

・募集期間

2024年6月3日～2025年1月31日

・助成金額

1事業者20万円

2024年6月版

ひだかしんさん 新規創業サポート事業

新規創業者・起業者

の方を応援します！

日高信用金庫は、新規創業者・起業の方を応援する「新規創業サポート事業」を実施します。

事業内容

- 募集対象先（中小企業・個人事業主）
新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町
上記町内に「新たに創業」し、事業所または活動拠点等を設置する予定の方。活動拠点を他の地域から上記町内へ移動する方も対象となります。
- 募集期間
令和6年6月3日～令和7年1月31日
- 助成金額
1事業者20万円を助成します。
- 必要書類
税務署への開業届・営業開始が確認できる通帳の写し、領収書や写真等証明書類を徴求し確認させていただきますので、ご準備ください。
- お申込み方法
お近くの当金庫営業店にある応募用紙にご記入の上、お申込みください。
なお、選考委員による審査がございます。
- 審査の流れ
お申込み → 審査 → 審査結果の公表 → 助成金の交付

※詳しくは、お近くの下記営業店へお問い合わせください。

- ご相談・お問い合わせ
0146-22-4113 または 下記の営業店窓口へ
(融資部経営相談課)



◀ 当金庫公式HPはこちら

これまでも これからも このまちで



日高信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/hidaka

本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070

4. 事業者支援

②事業承継サポート事業

後継者不在先や事業承継を控えている方等、取引先の事業承継を支援する助成金事業を実施し、**5先**が認定事業者となりました。

・店舗別交付先数（2024年度実績）

店舗	交付先
静内支店	親族内承継 1先
広尾支店	親族外承継 1先
堺町支店	親族外承継 2先、親族内承継 1先

・募集対象地域

新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町

・募集期間

2024年6月3日～2025年1月31日

・助成金額

親族内承継：1事業者20万円
親族外承継：1事業者50万円

事業承継支援のために金融機関が独自の助成金制度を設けるケースは全国的にも珍しく、新聞各社に採り上げていただきました。

掲載紙

- ・北海道新聞（2024年5月31日）
- ・ニッキン（2024年5月31日、9月6日）

2024年6月版

ひだかしんきん 事業承継サポート事業 円滑な事業承継 をサポートします！

日高信用金庫は、事業承継を行うための取り組み等を支援する「事業承継サポート事業」を実施します。

事業内容

●募集対象先（中小企業・個人事業主）

新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町

上記町内の「後継者不在先」を引き継いで創業する方、M&Aをする方。親族内承継・従業員承継・第三者承継を行い、新たな取り組みを行う方。
※新たな取り組みとは、設備の新築・改修、新商品開発、新規事業展開、新販路拡大、事業転換、広告媒体の整備、生産性向上設備、IT導入等。

●募集期間

令和6年6月3日～令和7年1月31日

●助成金額

親族内承継：1事業者20万円（ただし、三親等以内の親族とします。）
親族外承継：1事業者50万円

●対象条件 ※全ての条件を満たすものとします。

- ①今後3年以内に承継予定もしくは承継後3年以内であること。
- ②当金庫に事業承継相談を行い、事業承継や承継後における事業計画を作成すること。
- ③引き続き上記対象7町を主体に事業を行うこと。

●申請方法

お近くの当金庫営業店もしくは事業承継を予定している地区の当金庫営業店へご相談ください。
作成いただいた「事業承継計画書」に基づき審査委員による審査がございます。

●申請から交付までの流れ



※詳しくは、お近くの下記営業店へお問い合わせください。

●ご相談・お問い合わせ

0146-22-4113 または 下記の営業店窓口へ
(融資部経営相談課)

本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070



←当金庫公式HPはこちら

これまでも これからも このまちで
日高信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/hidaka

4. 事業者支援

③経営相談 経営改善や事業承継、補助金申請支援等、お客さまの経営課題に沿った支援に努めています。

・訪問活動（2024年度実績）

36先 延べ81回

※うち外部専門家同行 27先延べ65回

<内訳>

項目	回数
経営改善	41回
事業承継	23回
補助金支援	2回
その他（販路拡大、IT支援、創業支援等）	15回

※支援内容が異なるものについては、それぞれに先数と回数をカウントしています。

・補助金申請支援（2024年度実績）

申請7件 うち採択7件

<内訳>

補助金種類	件数	交付額合計
中小・小規模企業省エネルギー環境整備緊急対策事業助成金	申請5件、採択5件	403万円
中小・小規模企業省エネ・デジタル環境整備緊急対策事業費補助金（デジタル技術導入）	申請2件、採択2件	342万円

補助金を活用し、お取引先の省エネ設備への更新、デジタル化、生産性向上を支援しました。
補助金の交付実績は、2022年度からの3年間で18件、2,069万円です。

4. 事業者支援

④ 新商品開発サポート事業

地域振興の一環として、浦河町および様似町の「すずあかね」（夏いちご）の規格外品活用のため、浦河べてるの家（浦河町）がフリーズドライ加工した規格外品の夏いちごを買い取って提供し、まんまのまんま（様似町）に新商品の開発・製造を依頼しました。

商品概要	
商品名	夏いちごのグラノーラ
価格	税込500円
内容量	60g
販売元	まんまのまんま
販売場所	うらかわ優駿ビレッジAERU (ひだかしんきん夏いちごフェア)



▲夏いちごのグラノーラ

4. 事業者支援

④新商品開発サポート事業

2024年7月15日には、浦河町で開催された「うらかわ夏いちごの日イベント」で、2023年度に開発した、いちごマフィン（うらかわ優駿ビレッジAERU（製造：ボンデール））や、いちごうまいくクッキー（caféゆるり）等を販売し、PRしました。

また、2023年11月にうらかわ優駿ビレッジAERU協力のもとAERU売店で初開催した「ひだかしんきん夏いちごフェア」を、2024年4月より毎月1日～4日頃に定期開催しています。



▲うらかわ夏いちごの日イベントの様子



▲ひだかしんきん夏いちごフェアの様子

AERU ひだかしんきん 夏いちごフェア
アパークポイント2倍
開催期間 11/1(日) ▶▶ 11/4(日)

いちご屋	いちご大福 500円 いちごジャム 500円 バターサンド 300円
手取菓子舗	いちごケーキ 200円 浦河小唄いちご味 200円
ボンデール	いちごマフィン 170円
café ゆるり	いちごうまいくクッキー 324円

すずあかねとは？
究極な香りと程良い味が特徴の、夏場に最適のスイーツを揃えるブランドいちご。北海道日高地方では、浦河町と根室町で盛んに生産されています。
適度な酸さがあり形が崩れにくいことから、百層の菓子メーカーが一年間に生産されていますが、スイーツだけでなくサラダの彩などにも使われます。

ひだかしんきん夏いちごフェアについて
日高信用金庫が、地域振興として取り組む「新商品開発サポート事業」の一環で、開発商品などをPR、販売するイベントです。
新商品開発サポート事業は、地域産品を地元企業に提供して商品開発を依頼・支援する事業で、令和3年度から実施しており、フェアはこの取り組みです。

うらかわ優駿ビレッジAERU
浦河町字西舎 141 番 40 号 電話 0146-28-2111

日高信用金庫
浦河町大通 2 丁目 31 番地の 2
電話 0146-22-4100

▲ひだかしんきん夏いちごフェアのチラシ

4. 事業者支援

⑤次世代経営人材育成支援プログラムの開催

2022年度より毎年開催している、地元経営者・後継者の皆さまと一緒に経営を学び、会社や組織、地域経済の将来を考えることを目的とした「次世代経営人材育成支援プログラム」を2月に全3日間で開催しました。

今年度は初めて静内地区で開催。会場とオンラインのハイブリッド方式で行い、全14名の皆さまにご参加いただきました。

実施にあたっては、中小企業基盤整備機構、アトツギ〇〇Hokkaido（北海道経済産業局、北海道事業承継・引継ぎ支援センター、北海道よろず支援拠点）、新ひだか町商工会、新冠町商工会、北海道信用保証協会（苫小牧支店）にご協力いただきました。



▲「次世代経営人材育成支援プログラム」の様子

4. 事業者支援

⑥ 企業支援有資格者の育成

- ・ **中小企業診断士**1次試験合格を目指し、外部の中小企業診断士を講師に迎えた勉強会を開催しました。（2022年8月～2024年7月までの期間、毎月1回開催）
地元企業への支援力を強化するため、今後も継続的な開催を検討しています。
- ・ 農業分野に対する知識や理解を深めるため、**農業経営アドバイザー**資格試験の勉強に取り組みました。
2022年度は2名、2023年度は1名、2024年度は1名の職員が合格しました。
- ・ 地元企業の事業承継支援を強化するため、今年度より新たに**事業承継アドバイザー**認定試験の勉強に取り組みました。
2024年度は、1名の職員が合格しました。

5. 地域と連携した観光振興への取り組み

『ウマ娘 プリティーダービー』 コラボ缶バッジ製作への協力

昨年度に引き続き、観光振興策の一つとして、うらかわ優駿の里振興(株)、(株)優駿、VERSAILLES STABLE(株)と連携し、(株)Cygamesの協力のもと、以下の商品を製作、2024年4月29日より発売しました。

本取り組みは、日高振興局が『ウマ娘 プリティーダービー』のキャラクター等身大パネルを、うらかわ優駿ビレッジAERU含む日高管内の観光地等に設置する取り組みを実施したことを受け、当金庫はそれに呼応する形で実施しました。

ウマ娘 プリティーダービー
ナカヤマフェスタ

×

うらかわ優駿ビレッジ AERU 缶バッジ

販売場所

うらかわ優駿ビレッジAERU (浦河町)
浦河観光協会 (浦河町)



5. 地域と連携した観光振興への取り組み

『ウマ娘 プリティーダービー』 コラボ缶バッジ製作への協力



ウマ娘 プリティーダービー
オグリキャップ

×

優駿 STALLION STATION 缶バッジ

販売場所

優駿メモリアルパーク優駿記念館（新冠町）

ウマ娘 プリティーダービー
タニノギムレット

×

Versailles Resort Farm 缶バッジ

販売場所

Yogiboヴェルサイユリゾートファーム
（日高町）

6. 包括連携協定に係る事業

① 札幌支店ロビー展示

まちづくりに関する包括連携協定を締結する6町や日高振興局等の協力のもと、札幌における町のPRや観光集客を目的としたロビー展示を開催しました。

※6町とは、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町です。



▲「春の観光地」展示の様子

テーマ	日程
春の観光地	2024年4月～5月中旬
初夏のアクティビティ	2024年5月中旬～6月中旬
夏まつり	2024年6月中旬～11月上旬
日高ロードマップ	2024年11月上旬～12月中旬
日高シーニックバイウェイ とんがりロード写真展	2024年12月中旬～2025年2月下旬 2025年3月～

▼「夏まつり」展示の様子



▲「とんがりロード写真展」
展示の様子

6. 包括連携協定に係る事業

② その他連携事業

まちづくりに関する包括連携協定を結ぶ団体と下記の事業を実施しました。

団体	事業
日高振興局	「胆振・日高 食のブランド・ステップアップ相談会」への後援
新ひだか町	「二十間道路桜並木環境保全活動ボランティア活動事業」への参加
浦河町	移住者交流イベント「山菜採りバーベキュー交流会」への職員派遣 「うらかわ夏いちごの日イベント」への参加
様似町	「アポイ岳ジオパーク推進DAY」におけるジオFRIDAY（ポロシャツ着用）の実施 「エンルム岬DEゴミ拾い」への参加
えりも町	「えりもワクワク森林づくり体験事業植樹祭」への参加 「えりも岬の緑を守る会・イキイキ森林づくり事業」への参加



▲移住者交流イベント「山菜採りバーベキュー交流会」



▲アポイ岳ジオパーク推進DAY



▲えりも岬の緑を守る会・イキイキ森林づくり事業

7. 警察署との連携協定

各警察署管内において、不審者の出没や飲酒運転（悪質運転）等への見守り活動を強化するため、札幌方面静内警察署・浦河警察署・釧路方面広尾警察署と「地域の安全・安心に関する協定」を結んでいます。

締結先	署管内の当金庫事業所
札幌方面静内警察署	静内支店・三石支店
札幌方面浦河警察署	本店営業部・堺町支店・様似支店・えりも支店
釧路方面広尾警察署	広尾支店

8. 新ひだか町社会福祉協議会との連携協定

新ひだか町において、自然災害が発生した際に円滑なボランティア活動を推進するため、2024年4月1日に社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会と「災害発生時における災害ボランティアセンターの支援に関する協定」を結びました。

併せて、「新ひだか町災害ボランティアセンター基金」へ寄付しました。

9. ボランティア活動

①新ひだか町



▲清掃活動

二十間道路桜並木環境保全活動
(静内支店)

▼花壇整備

みついし花遊会との花壇整備
(三石支店)



▲イベント参加

みついし蓬莱山まつり2024
(三石支店)



9. ボランティア活動

② 浦河町



▲交通安全運動
交通安全街頭啓発
(浦河地区合同)



▼花壇整備

うらかわ優駿ビレッジAERU
ウエルカムロード花壇整備
(浦河地区合同)



▲花壇整備

華・花倶楽部との春の花植え
(本店営業部・堺町支店)

9. ボランティア活動

③ 様似町



▲交通安全運動
交通安全旗のなみ作戦
(様似支店)

▼イベント参加
第52回アポイの火まつり
(様似支店)



▲イベント参加
第3回とんがりロード
Bikers Meeting in 様似
(様似支店)



9. ボランティア活動

④ えりも町



▲交通安全運動

夏の交通安全運動に係る
テント検問
(えりも支店)

▼清掃活動 地域の清掃活動 (えりも支店)



▲イベント参加 住吉神社秋季例大祭 (えりも支店)

9. ボランティア活動

⑤ 広尾町



▲花壇整備

第20回ルート336花壇づくり
(広尾支店)

▼清掃活動

第23回ふるさとクリーン作戦
(広尾支店)



▲イベント参加

十勝神社祭
(広尾支店)

9. ボランティア活動

⑥ News Releaseの店頭備え置き

当金庫では、各店で実施した地域貢献活動を写真とともに紹介するNews Releaseを毎月ホームページに掲載しています。

地域貢献活動をお客さまに周知し、各店の取り組みにより関心を持っていただけるよう、2024年8月よりNews Releaseをまとめた冊子を全店のお客さま用新聞・書籍コーナーに設置しています。



▲ News Releaseをまとめた冊子



◀ ▼各店の取り組みを紹介



10. 業務推進

① 信用金庫の日

地域とともに歩む金融機関として存在意義の訴求と信用金庫に対する理解を一層深めていただくことを目的に、2024年6月15日の全国統一「信用金庫の日」に向け、全店で粗品等の配布による周知活動を実施しました。今年度は、能登半島地震の発生を機に防災への備えとして注目を集めた「アイラップ（ビニール袋）」の粗品配布に併せ、クイズやアンケートへの回答によりカタログギフトが当たる「しんきん地域応援キャンペーンチラシ」と、年々手口が巧妙化する「振り込め詐欺」への注意喚起チラシを配布しました。



▲ 配布した粗品・チラシ

▲ 配布時の様子（三石支店）

10. 業務推進

②2025年ひだかしんきんオリジナルカレンダーの制作



2025年ひだかしんきんオリジナルカレンダー 「襟裳岬へつづく日高山脈」 デザイン：Komi desigN

2024年6月25日、国内で35か所目の国立公園として「日高山脈 襟裳十勝国立公園」が誕生しました。南北およそ140kmに及ぶ北海道の背骨「日高山脈」を中心に1,900mを超える雄大な山々が内陸部から海岸まで連なる、国内でもっとも原始的な自然環境が残された我が国最大の国立公園です。

日高山脈の国立公園認定を記念した2025年オリジナルカレンダーは、昨年に引き続き浦河町のデザイン事務所Komi desigNの山口このみ氏のご協力により制作しました。

これからも、様々な活動を通じて地域の魅力を発信してまいります。

▲2025年カレンダー

11. その他活動等

「日高シーニックバイウェイ」活動団体への参加

「日高シーニックバイウェイ」の活動団体に参加し、指定ルート化の一助となるべく、地域貢献活動の写真を提供することで活動報告を行っています。

※「シーニックバイウェイ」とは、地域に暮らす人や行政、企業が主体となり、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取り組みのことです。



シーニックバイウェイ北海道
Scenic Byway HOKKAIDO



▲みついし花遊会との花壇清掃（三石支店）

12. インターンシップ・職場見学

地元の中学生・高校生に向けた、インターンシップ（就業体験学習）や職場見学を実施しました。

項目	店舗	対象校
インターンシップ	堺町支店・本部	浦河高等学校
インターンシップ	静内支店	静内高等学校
職場見学	三石支店	三石中学校
インターンシップ	えりも支店	えりも高等学校
インターンシップ	広尾支店	広尾高等学校
職場見学	広尾支店	広尾中学校



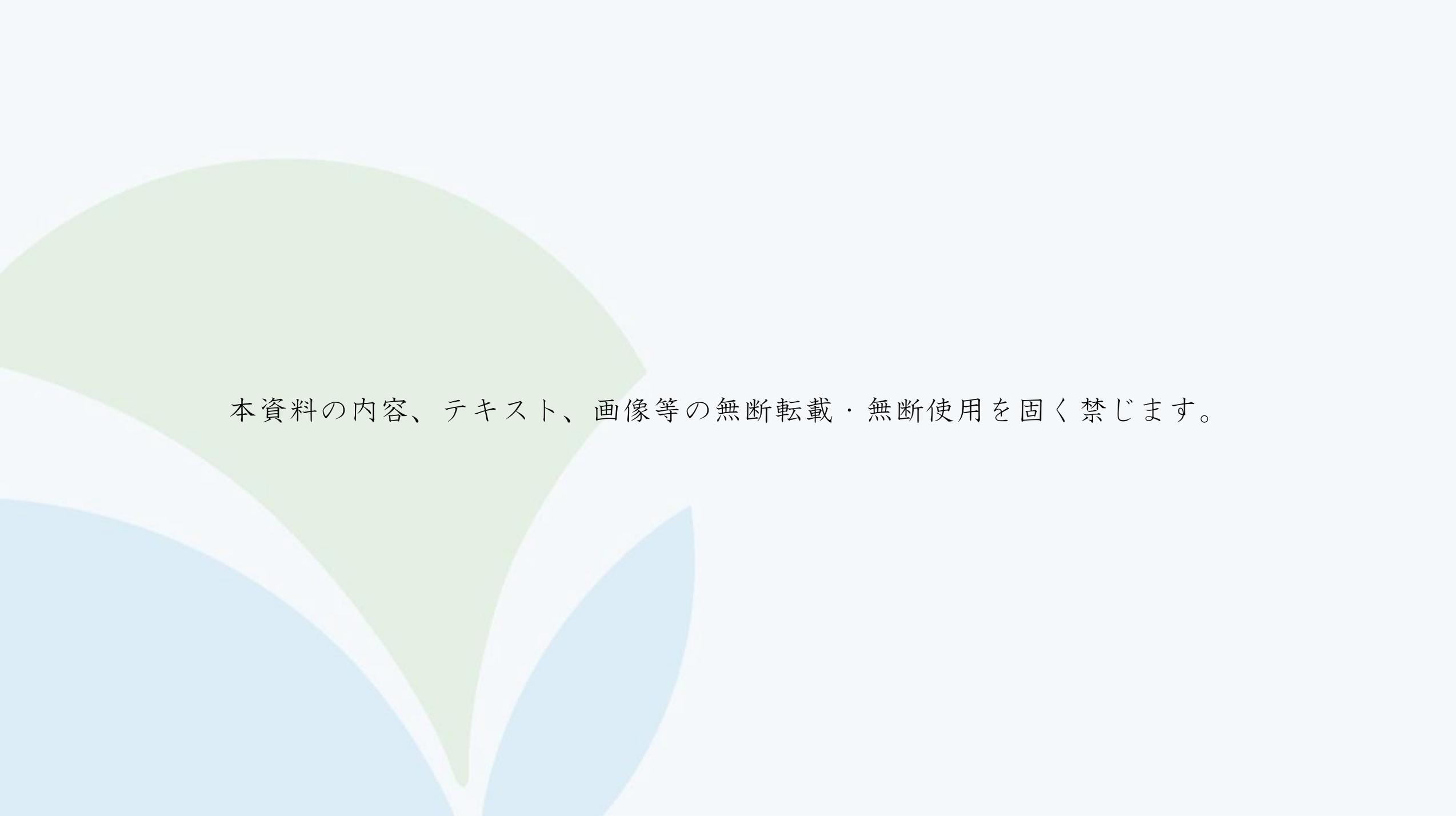
▲インターンシップ
(本部)



▲インターンシップ
(静内支店)



▲インターンシップ
(えりも支店)



本資料の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。